

生理痛・のどの痛み・頭痛に

第2類医薬品

非ピリン系解熱鎮痛薬
(イブプロフェン配合)

セデスキュー[®]

シオノギ製薬

セデスキューは、痛みや発熱にすぐれた効果をあらわすイブプロフェンに、その効果を高めるアリルレイソプロピルアセチル尿素と無水カフェインを配合することにより、生理痛・のどの痛み・頭痛などに、すぐれた鎮痛効果をあらわします。小型で服用しやすい錠剤の解熱鎮痛薬です。



使用上の注意 ……



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故がおこりやすくなります)

1. 次の人は服用しないで下さい

- (1) 本剤によるアレルギー症状をおこしたことがある人
- (2) 本剤または他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくをおこしたことがある人
- (3) 15才未満の小児

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないで下さい

他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬、乗物酔い薬

3. 服用後、乗物または機械類の運転操作をしないで下さい

(眠気があらわれることがあります)

4. 服用時は飲酒しないで下さい

5. 長期連用しないで下さい



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、歯科医師または薬剤師にご相談下さい

- (1) 医師または歯科医師の治療を受けている人
- (2) 妊婦または妊娠していると思われる人
- (3) 授乳中の
- (4) 高齢者
- (5) 本人または家族がアレルギー体质の人
- (6) 薬によりアレルギー症状をおこしたことがある人
- (7) 次の診断を受けた人

心臓病、腎臓病、肝臓病、全身性エリテマトーデス、混合性結合組織病

- (8) 次の病気にかかったことのある人

胃・十二指腸潰瘍、潰瘍性大腸炎、クローン氏病

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師または薬剤師にご相談下さい

- (1) 服用後、次の症状があらわれた場合

| 関係部位 | 症状 |
|-------|-------------------------|
| 皮ふ | 発疹・発赤、かゆみ |
| 消化器 | 恶心・嘔吐、食欲不振、胃痛、胃部不快感、口内炎 |
| 精神神経系 | めまい |
| その他 | 目のかすみ、耳なり、むくみ |

まれに下記の重篤な症状がおこることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けて下さい。

| 症状の名称 | 症状 |
|---|--|
| ショック (アナフィラキシー) | 服用後すぐに、じんましん、浮腫、胸苦しさなどとともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しさなどがあらわれる。 |
| 皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群) 中毒性表皮壊死症 (ライエル症候群) | 高熱をともなって、発疹・発赤、やけど様の水ぶくれなどの激しい症状が、全身の皮ふ、口や目の粘膜にあらわれる。 |
| 肝機能障害 | 全身のだるさ、黄疸(皮ふや白目が黄色くなる)などがあらわれる。 |
| 腎障害 | 尿量が減り、全身のむくみおよびこれらにともなって息苦しさ、だるさ、恶心・嘔吐、血尿・蛋白尿などがあらわれる。 |

(裏面に続く)

| | |
|--------|--|
| 無菌性髄膜炎 | 首すじのつっぱりをともなった激しい頭痛、発熱、恶心・嘔吐などの症状があらわれる。(このような症状は、特に全身性エリテマトーデスまたは混合性結合組織病の治療を受けている人で多く報告されている。) |
|--------|--|

ぜんそく

(2) 5~6回服用しても症状がよくならない場合

3. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続または増強が見られた場合には、服用を中止し、医師、歯科医師または薬剤師にご相談下さい
便秘、下痢

…… 効能・効果 ……

○頭痛・月経痛(生理痛)・歯痛・腰痛・肩こり痛・関節痛・神経痛・外傷痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・筋肉痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛の鎮痛
○悪寒・発熱時の解熱

…… 用法・用量 ……

次の量をなるべく空腹時をさけて、水またはぬるま湯でおのみ下さい。
また、おのみになる間隔は4時間以上おいて下さい。

| 年 齢 | 1回量 | 1日服用回数 |
|-----------|----------|----------|
| 成人(15才以上) | 2錠 | 3回を限度とする |
| 15才未満 | 服用させないこと | |

●定められた用法・用量を厳守して下さい。

●錠剤の取り出し方

右図のように錠剤の入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出しておのみ下さい。(誤ってそのまま飲み込んだりすると、食道粘膜に突き刺さるなど思わぬ事故につながることがあります)



…… 成分・分量 ……

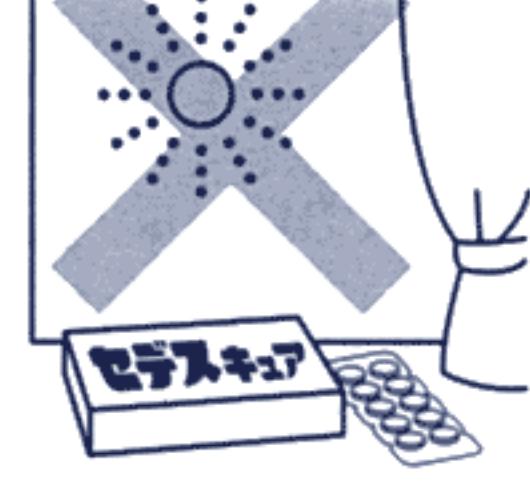
セデスキューは、白色のフィルムコーティング錠で、1錠中に次の成分を含有しています。

| 成 分 | 含 量 | は た ら き |
|-----------------|------|--------------------------|
| イブプロフェン | 75mg | 熱を下げ、痛みをやわらげる |
| アリルイソプロピルアセチル尿素 | 30mg | 痛みをおさえる働きを助ける |
| 無水カフェイン | 40mg | 痛みをおさえる働きを助けるほか、頭痛をやわらげる |

添加物として 結晶セルロース、トウモロコシデンプン、軽質無水ケイ酸、アルファー化デンプン、低置換度ヒドロキシプロピルセルロース、タルク、ステアリン酸マグネシウム、ヒプロメロース、マクロゴール6000、酸化チタン、カルナウバロウを含有しています。

…… 保管および取扱い上の注意 ……

- 直射日光の当らない湿気の少ない、涼しい所に保管して下さい。
- 小児の手の届かない所に保管して下さい。
- PTPシートから出して他の容器に入れ替えないで下さい。
(誤用の原因になったり、品質が変化します)
- 使用期限をすぎた製品は、服用しないで下さい。



…… お問い合わせ先 ……

本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または下記までお願いいたします。
塩野義製薬株式会社「医薬情報センター」
電話：大阪 06-6209-6948、東京 03-3406-8450
受付時間：9時～17時（土、日、祝日を除く）

「副作用被害救済制度」について

(独)医薬品医療機器総合機構 <http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
電話 0120-149-931 (フリーダイヤル)

…… 包 装 ……

セデスキュー：10錠、30錠

®：登録商標

製造販売元

塩野義製薬株式会社

大阪市中央区道修町3丁目1番8号

0812Ⓐ